

# 「富田家住宅」登録有形文化財 正式登録について

本年2月に文化財登録原簿への登録申請を行っていましたが富田家住宅について、文部科学省から文化財保護法の規定により、令和4年10月31日付けをもって文化財登録原簿に登録した旨、通知がありました。

今後は、所有者からの寄贈受入れの手続きを行い、笠間藩ゆかりの貴重な建築物を後世に伝えるべく、公開活用について検討を進めます。



式台玄関

格式高い書院座敷

笠間藩主家紋の釘隠し

## ■ 富田家住宅 概要

- 登録名称 富田家住宅主屋
- 登録員数 1棟
- 所在の場所 笠間市大郷戸字内川378番地
- 構造、形式及び大きさ 木造平屋建、瓦葺、建築面積342㎡
- 建設年代 明治前期
- 建築の特徴 入母屋造、棧瓦葺、軒を豪壮な出桁造とし、武家建築と農家建築の要素が併存しているのが特徴である。  
北側に土間と居間を配置する一方、正面中央には式台玄関があり、玄関座敷と南側に座敷3室が並ぶ「鍵座敷」とする。  
最奥にある12畳の角屋座敷には、床の間、付書院、平書院、天袋を設(しつら)える本格的な座敷飾りを持つ格式高い書院座敷となっている。

この件に関するお問い合わせ

笠間市教育委員会 教育部 生涯学習課 担当:竹江、野村

電話番号:0296-77-1101(内線381) ファックス番号:0296-71-3220 e-mail:gakushu@city.kasama.lg.jp